

2021年度:開智日本橋学園:教育課程特例法 自己評価・学校関係者評価

2022/5/18

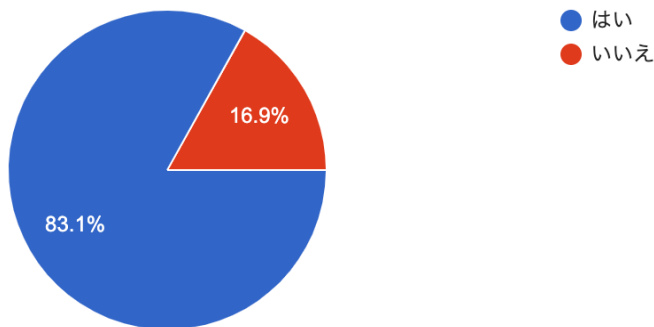
概要:当校は「英語で学ぶ」ことを重要視している。そこで、中高クラスにおいて英語によるイマージョン教育を行っている。具体的には:中学1年社会 (GLC)、中学1、2年美術及び技術・家庭 (DLC、GLC)、中学3年技術・家庭 (LC, DLC, GLC)、中学3年社会 (DLC, GLC)、中3美術 (LC, DLC, GLC)。高校1年公民 (現代社会・公共) (DLC/GLC)、2、3年Art IB Art SL (DPコース)、2、3年Business Management IBビジネス SL/HL (DPコース)、2、3年Geography IB地理SL/HL (DPコース)。

評価項目1:私は英語で実施している科目(美術(アート)、技術(デザイン)、MYP地理、DP地理・ビジネス)の学習が充実していると思う。

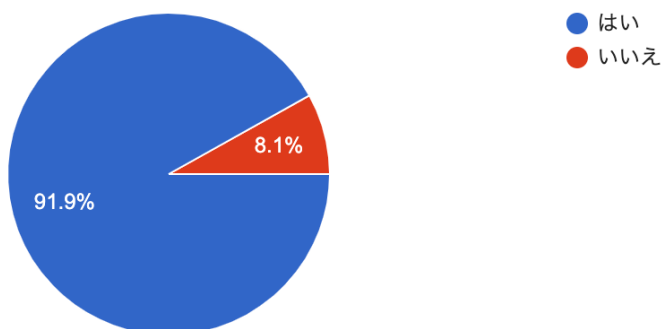
自己評価

・ネイティブ教員が授業を実施する等、英語で実施する以外に多様な価値観を醸成する場にもなっており、学習は充実しているといえる。

学校関係者評価(生徒:231名)



学校関係者評価(保護者:37名)

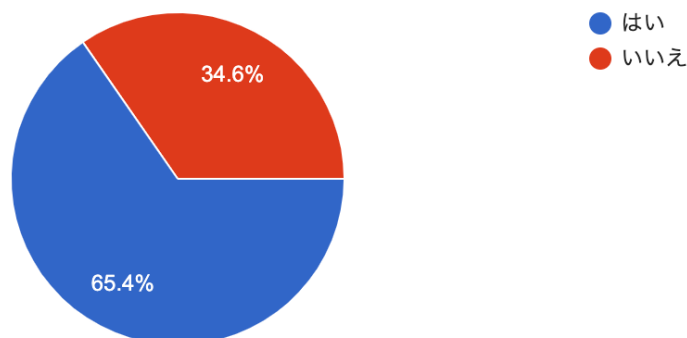


評価項目2: 私は英語で実施している科目(美術(アート)、技術(デザイン)、MYP地理、DP地理・ビジネス)を通じて学力が伸びたと思う。

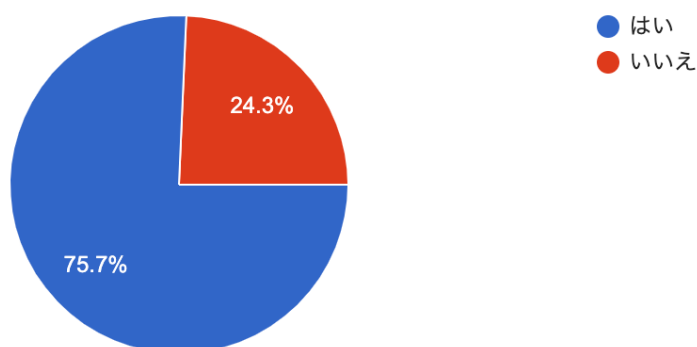
自己評価

- ・内容面について難解なものについては適宜日本語での資料も活用する等の工夫を行い成果に繋がったが、さらに工夫する必要もある。
- ・英語でレポートを書くことやプレゼンをすること等を通じて、英語力が向上した。

学校関係者評価(生徒:231名)



学校関係者評価(保護者:37名)

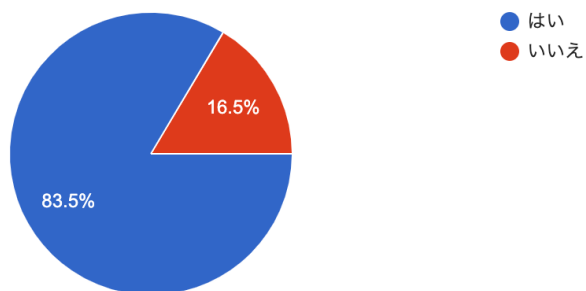


評価項目3: 私は英語で実施している科目(美術(アート)、技術(デザイン)、MYP地理、DP地理・ビジネス)を通して「英語で学ぶ」ことを実感できたと思う。

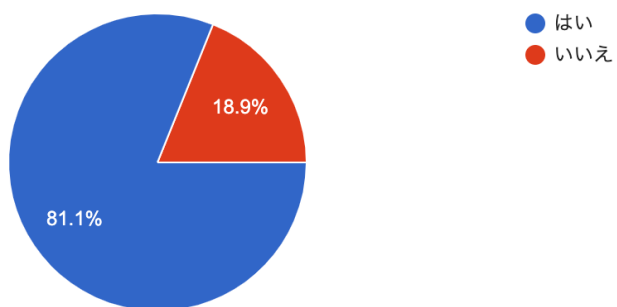
自己評価

- ・成果を英語でプレゼンテーションをする等、授業方法とそれに伴う成果も表れてきており、「英語で学ぶ」ことが実践できている。

学校関係者評価(生徒:231名)



学校関係者評価(保護者:37名)

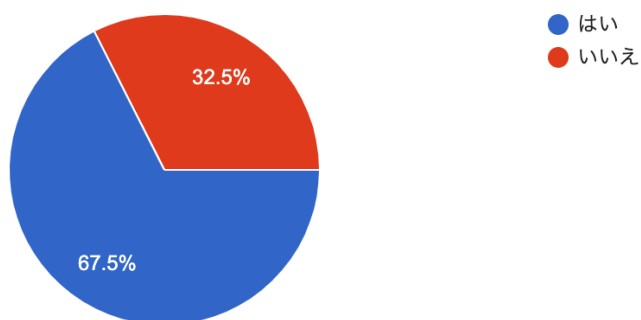


評価項目4: 私は英語で実施している科目(美術(アート)、技術(デザイン)、MYP地理、DP地理・ビジネス)を通して英語力がさらに高まっていると思う。

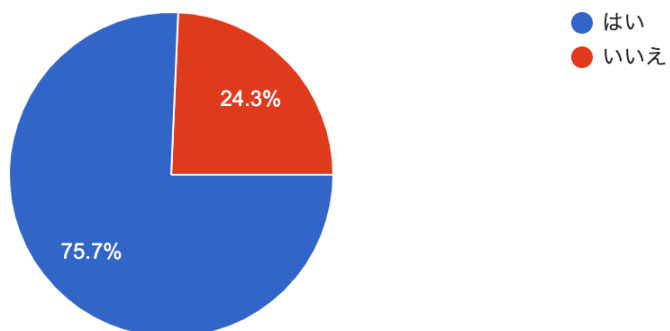
自己評価

・英語科と美術科や社会科で連携しながら進めており、特に英語でレポートを書くことやプレゼンをすること等を通じて、英語力が向上した。

学校関係者評価(生徒:231名)



学校関係者評価(保護者:37名)

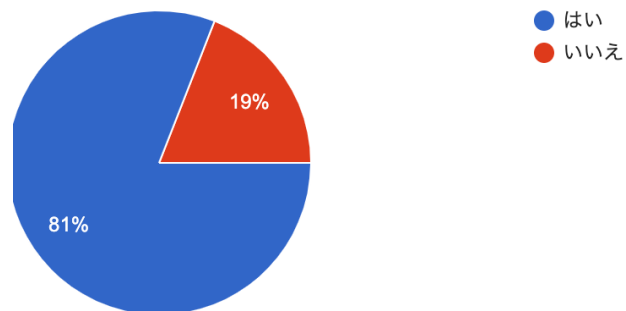


評価項目5: 私は英語で実施している科目(美術(アート)、技術(デザイン)、MYP地理、DP地理・ビジネス)の教員の英語での指導内容を理解できていると思う。

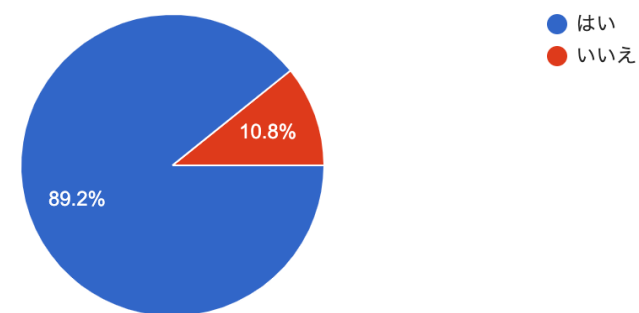
自己評価

・英語科と美術科や社会科で連携しながら進めており、指示や受け答えもスムーズにできている。

学校関係者評価(生徒:231名)



学校関係者評価(保護者:37名)

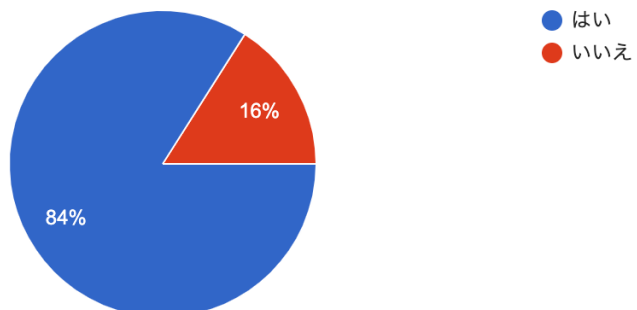


評価項目6:開智日本橋学園は英語以外の科目を英語で学ぶイマージョン授業を続けてほしい。

自己評価

・100%とはいかないまでも大多数がイマージョン教育を望んでおり、継続すべきと考える。

学校関係者評価(生徒:231名)



学校関係者評価(保護者:37名)

